

京芳操 （いづみ） 梵語學者。明治十七年（二月）三重縣生れ（一八四一）。明治四十年東京大學卒。四十五年大谷大學教授。大正七年インド、歐洲留學。梵語わらの直接譯 （印度古典カーマストラ）（性愛の學）（印度學會譯編）。大正十一年十月十五日京都・印度學會（を著はした）。著書 （い）印度旅行日記（昭和二年八月）二十五日發淺草書店、（い）印度漫談（昭和六年一月十五日京都・人文書院）、（い）地獄と極樂―來世思想の考察（昭和十六年五月十日法藏館）等。